

クエの種苗生産技術の開発



- ・適切な飼育管理
- ・栄養強化餌料の投与
- ・疾病対策



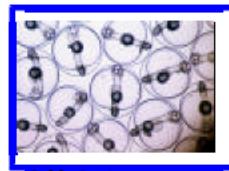
クエ親魚

- ・環境制御による成熟促進
- ・ホルモン処理による排卵、排精誘導



クエ採卵作業

- ・適性な卵管理
- ・疾病対策のための卵消毒



受精卵 (0.9mm)

- ・飼育環境の管理
- ・成長に応じた餌料の投与
- ・疾病対策



ふ化仔魚 (3.0mm)



変態魚 (10mm)

- ・養殖および放流用
- ・中間育成試験
- ・養殖適性試験



稚魚 (65mm)

餌

SSワムシ



SSワムシ
ふ化した仔魚に最初に与える餌
(0.10~0.15mm)



S型ワムシ
少し大きくなった仔魚に与える餌
(0.15~0.20mm)



アルテミア
変態期の仔稚魚に与える餌
(0.4~1.0mm)



配合飼料
人工的に作った餌で、魚の大きさに合わせて与える
(0.5mm~)

●クエの生態

クエは、全長1.5mに達する、大型のハタ科の魚類である。外洋に面した岩礁域に生息し、昼間は岩棚や穴に単独で棲みついている。釣りや延縄で漁獲される他、磯釣りの対象としても、人気がある。

他のハタ科の魚と同様に、ふ化仔魚が小さいこと、仔魚期から稚魚へと成長する過程で形態変化することが知られている。資源量が少ないため、天然魚の生理や生態および漁獲量の知見はほとんどない。本邦では千葉県以南に分布し、魚価は2,500~10,000円/kgと高い。